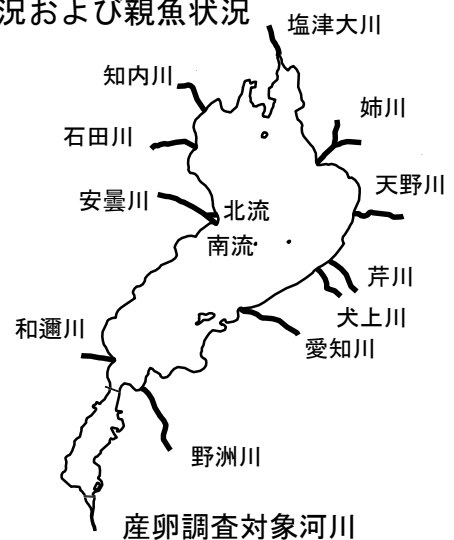


2. 令和7年アユ産卵調査結果（第1次調査終了時点）

① 第1次調査時（8月25日～28日）の調査河川の水利状況および親魚状況

河川名	水温(℃)	流量 (立方メートル/秒)	河川水量	親魚状況
安曇川北流	—	—	渇水	—
安曇川南流	29.5	1.32	少ない	なし
石田川	26.0	0.64	やや少ない	少ない
知内川	24.6	1.50	並	非常に少ない
塩津大川	27.9	0.83	並	なし
姉川	28.5	1.11	少ない	少ない
天野川	27.5	0.90	少ない	少ない
芹川	25.8	0.51	少ない	非常に少ない
犬上川	21.7	0.38	少ない	非常に少ない
愛知川	30.3	0.84	非常に少ない	なし
野洲川	30.0	0.40	非常に少ない	なし
和邇川	28.4	0.16	少ない	非常に少ない



② 調査河川の有効産卵数*

河川名	第1次調査 8月25日～8月28日	第2次調査	第3次調査	第4次調査	第5次調査	第6次調査	計**
安曇川北流	渇水						0.0
安曇川南流	0.0						0.0
石田川	0.0						0.0
知内川	0.0						0.0
塩津大川	0.0						0.0
姉川	0.0						0.0
天野川	0.0						0.0
芹川	0.0						0.0
犬上川	0.0						0.0
愛知川	0.0						0.0
野洲川	0.0						0.0
和邇川	0.0						0.0
計**	0.0						0.0

* 有効産卵数：総産卵数から死卵数を除いた値。***単位未満の産卵がありました。

** 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内容の計が一致しないことがあります。

③ 調査河川における有効産卵数の年別比較

年	第1次調査	第2次調査	第3次調査	第4次調査	第5次調査	第6次調査	第7次調査	計**
H27	0.0	79.3	15.4	2.1	0.2	0.0		97.1
H28	0.0	6.4	170.7	36.7	0.0	0.0		213.8
H29	0.0	0.1	2.4	0.2	0.0	0.0		2.7
H30	0.1	8.4	3.8	0.2	0.1	0.2	0.0	12.8
R1	0.0	13.1	25.7	11.7	3.1	0.0		53.6
R2	0.0	12.4	28.9	4.7	1.7	0.0		47.8
R3	2.7	136.2	12.4	1.8	2.5	0.6		156.2
R4	3.8	18.0	36.5	0.5	0.1	0.0		58.9
R5	0.0	7.7	5.3	1.9	0.2			15.2
R6	0.0	7.6	19.3	5.1	0.5	0.0		32.6
R7	0.0							0.0
平年値								65.9

* 平年値は過去10年のうち、最大値、最小値および過小評価と判断されたH30年の値を除く平均値です。

** 数値は表示単位未満を四捨五入しており、合計と内容の計が一致しないことがあります。

3. 河川水温調査結果

- 湖産アユの産卵は、最低水温が23℃を下回ると始まり、最低水温が20℃を下回る頃に産卵のピークとなるとの知見がある。
- 知内川・犬上川では第1次調査時点で、産卵開始水温を下回ったが、姉川・石田川では9月1日時点までこれを上回る状態が続いている(図5)。

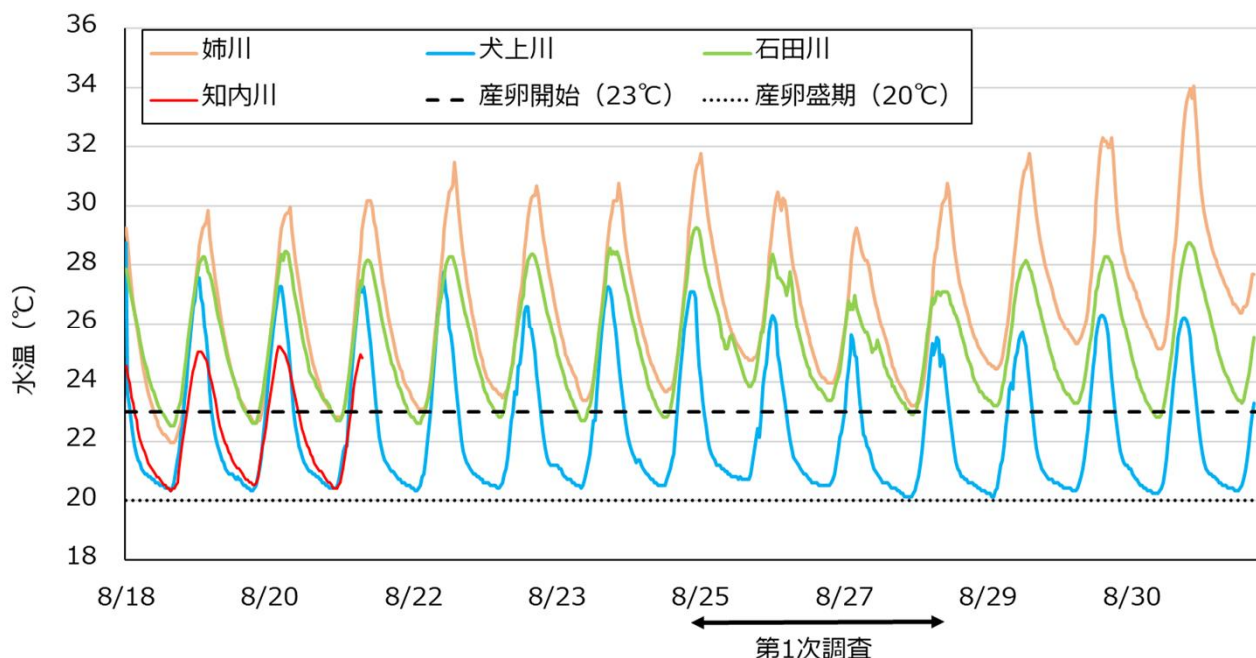


図5 河川別水温の推移

※知内川については測定器トラブルのため、8/21 14:00までのデータ

4. 安曇川人工河川関連の調査概要

安曇川人工河川から流下したアユ仔魚の水温差による減耗の可能性を検証するために以下の調査を予定している。

① 人工河川周辺域の水温分布調査

- 人工河川周辺域に調査地点を設定して、人工河川稼働前後に各地点の鉛直水温を測定し、人工河川から流出する水の動きを把握する。

② 流下直後のアユ仔魚分布調査

- 人工河川からの流下ピーク時に人工河川沖で仔魚ネットを用いて、アユ仔魚を採集し、人工河川から流下したアユ仔魚の分布を把握する。

③ アユふ化仔魚の水温耐水性試験

- 人工河川でふ化した仔魚を用いて、急激な水温変化にどの程度耐えられるかを検証する。



調査地点